

東証一部：証券コード6675

# サクサホールディングス 会社説明会

2022年3月19日

サクサ ホールディングス株式会社



# 本日のご説明内容

1

サクサホールディングスとは

- ・はじめに
- ・モノづくりの歴史
- ・サクサホールディングスの歴史
- ・会社概要
- ・企業理念

2

サクサホールディングスの現状

- ・サクサグループの事業ポートフォリオ
- ・事業紹介
- ・業績および今期予測
- ・株価の推移

3

サクサホールディングスのこれから

- ・事業ポートフォリオの変革
- ・成長シナリオ
- ・ESGの取組み
- ・株主還元策
- ・これだけはぜひお伝えしたいこと

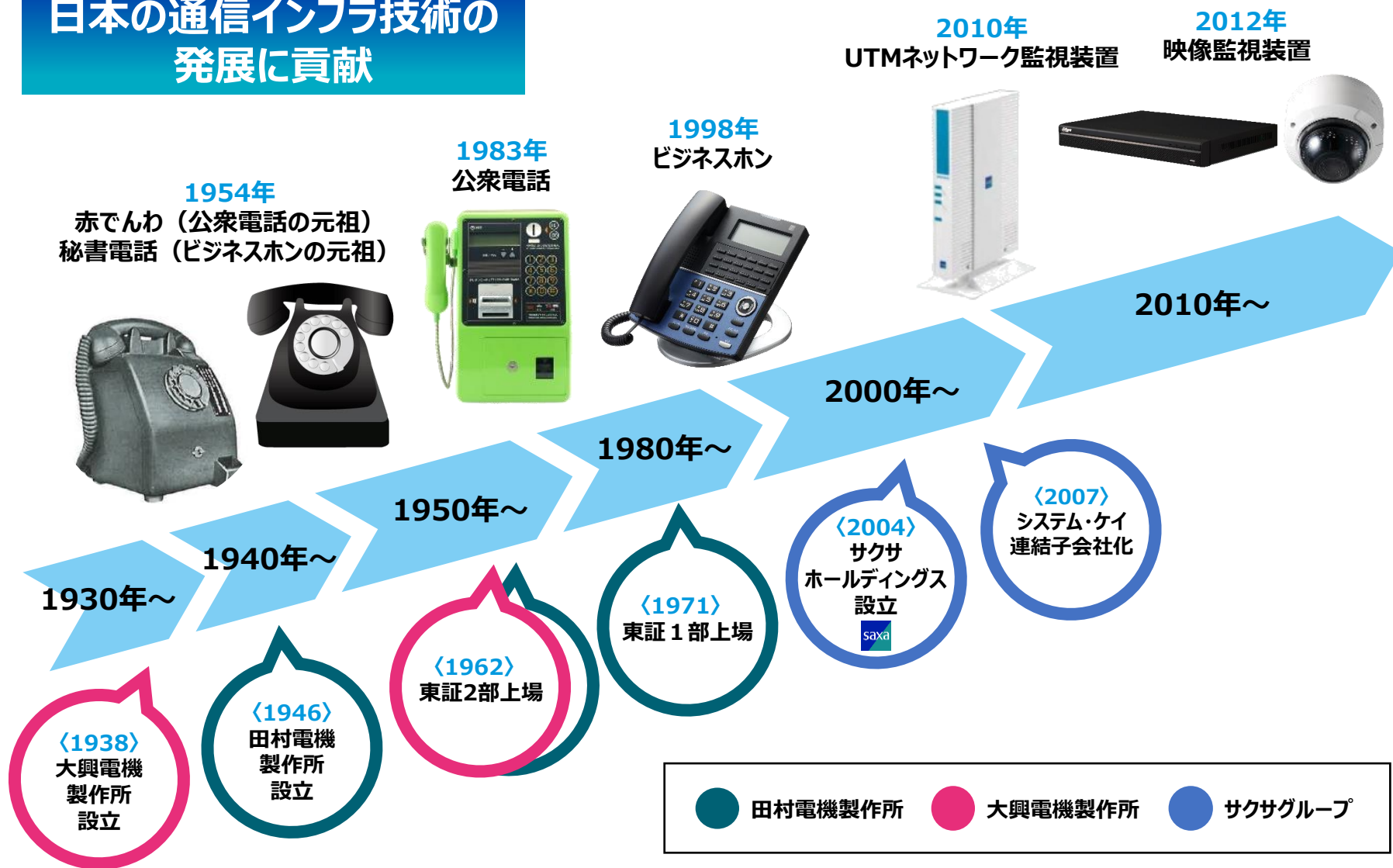
はじめに

皆さんはこの製品見たことありませんか？



# モノづくりの歴史

## 日本の通信インフラ技術の発展に貢献



# サクサホールディングスの歴史

2社が合併して設立した創業90年の歴史があるBtoB企業です

1946年 **田村電機製作所** 創業



公衆電話機  
インテリア電話機  
セキュリティシステム  
ボタン電話装置  
情報機器



1932年 **大興電機製作所** 創業



電話交換機  
非常通報機  
ボタン電話装置  
遠方監視装置  
情報機器

2003年 10月 両社経営統合発表  
2004年 2月 2日 両社の株式移転により、田村大興ホールディングス設立  
2004年 4月 1日 傘下の田村電機、大興電機の統合により、サクサ株式会社を設立  
2007年 10月 1日 田村大興ホールディングスの商号をサクサホールディングスに変更



## サクサ グループ

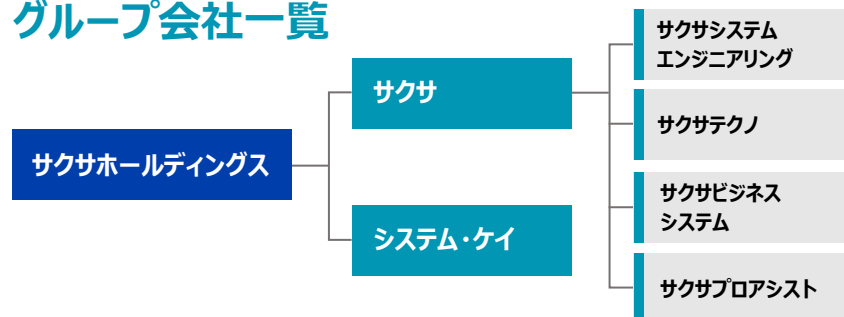
情報通信システムの機器および部品の開発製造ならびにこれらの付帯するサービスを提供する企業グループです

# 会社概要

## 会社情報

社名	サクサホールディングス株式会社
英文名称	SAXA Holdings, Inc.
市場	東証1部上場
証券コード	6675
資本金	10,836百万円
設立年月日	2004年2月2日
従業員数	連結：1,127名（2021年9月30日現在）
本社	〒108-8050 東京都港区白金1-17-3 NBFプラチナタワー

## グループ会社一覧

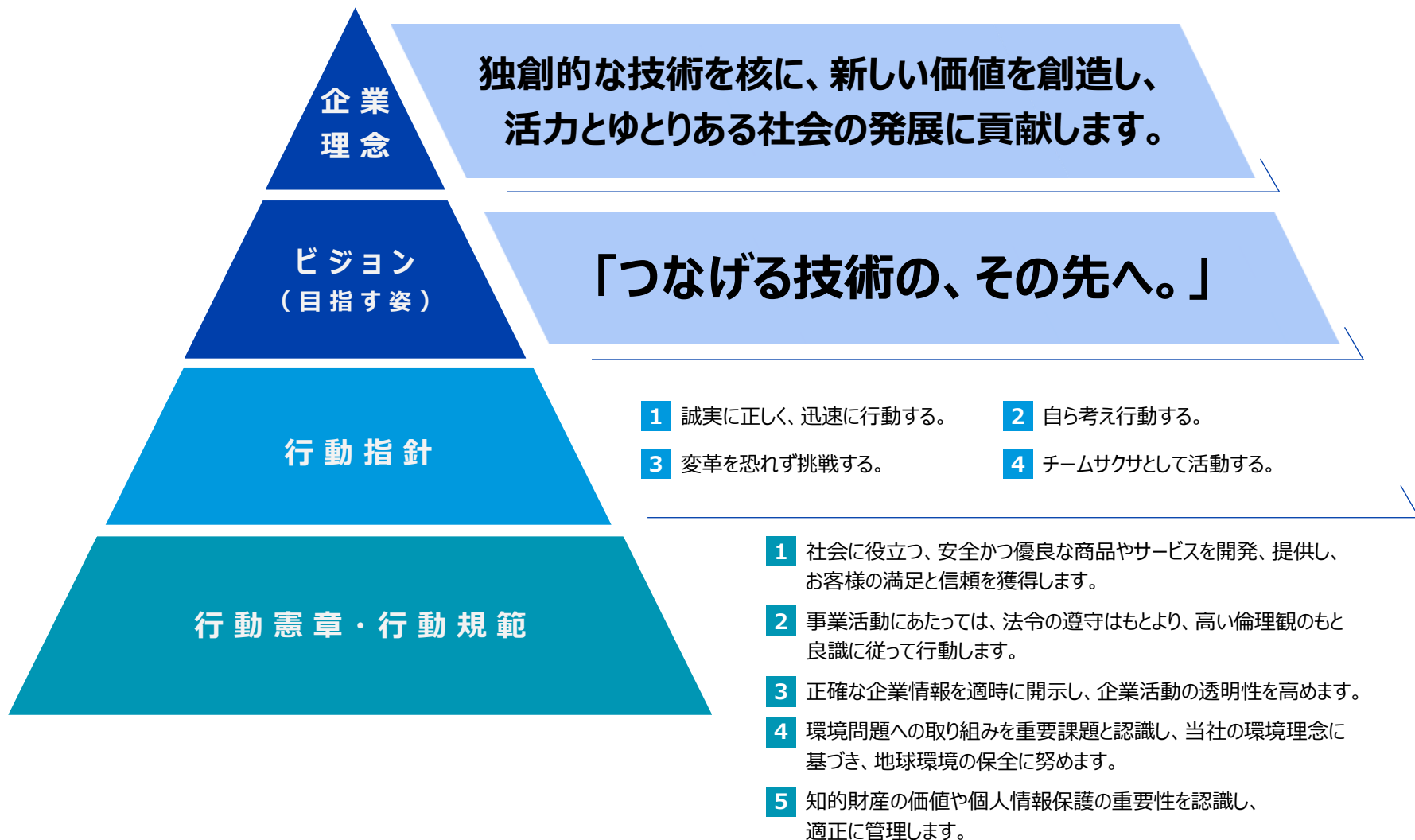


## 全国拠点【サクサ株式会社】

- 本社・事業所
- 支社・営業所



# 企業理念



# サクサグループの事業ポートフォリオ

## 「音声」「通信」「映像」の技術で企業のDX化に貢献

### 成長事業

### 連結売上高比率

### 基盤事業



メンタルヘルス（AI・IoT）



成長  
23%

基盤  
77%



アミューズメント向け機器

その他  
・高速道路向け非常電話機  
・駅務機器関連



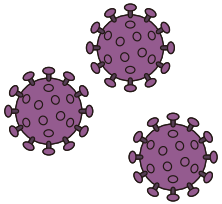
# 事業紹介 (働き方改革 : 音声コミュニケーション)



## ビジネスホン

- ・創業技術 (音声) 商材
- ・中小企業 (1~99名)をターゲットにBtoB販売

コロナウイルス



テレワーク



今の時代を取り巻く環境



SAXAの電話機商材



どこでも着信が受けられる



## ワークスタイルの変化にも柔軟に対応したビジネスホン

# 事業紹介 (セキュリティリスク：情報セキュリティ)



## ネットワーク セキュリティ機器

- ・サイバー攻撃対策、テレワークセキュリティ強化により需要増加
- ・情報セキュリティ部門がない中小企業（1～99名）をターゲットにBtoB販売

### 社外からの脅威

サイバー攻撃



ウイルス感染



### 社内の脅威

メールの誤送信



WEB  
フィルタリング



今の時代に欠かせない通信ネットワークを監視し脅威から守る

## メンタルヘルス

- ・労働生産性の向上など企業課題に貢献
- ・健康経営や働き方改革の目指す企業をターゲット



### cocoem. が必要とされる背景

テレワークが浸透したことで生じた新たなストレス・・・

- 「直接的なコミュニケーション機会の減少」
- 「プライベートとの切り替えができず、長時間労働」
- 「業務効率低下による自己嫌悪」

生産性への悪影響や社員の離職につながることから  
企業の重要課題となっている

日常活動において意識することなく、  
日々のストレス、脳疲労を測定・分析して、  
現在状態を的確に可視化、予兆、アドバイスを実現

統計的データ分析と予測機能を備え、  
企業のメンタルヘルスケアを支援するリカーリング型サービス

# 事業紹介 (労働者不足：映像・AI活用)



## 映像機器

- ・プロダクト (カメラ) 販売だけでなく、ソリューション (サービス) 販売も行う
- ・映像解析を導入したい中堅～大企業がターゲット

映像・AI顔認証 + 電子錠  
ZENESCAN PERSON

映像・AI + CO2濃度センサー  
magickiri

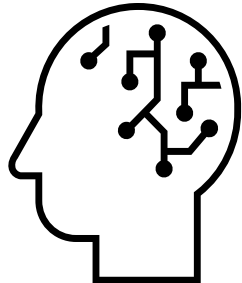
顔認証

侵入感知

人数カウント

AI

映像機器



車両ナンバー

不審物検知

映像・AI車両No認識 + 車両ゲート  
ZENESCAN NUMBER

転倒検知

映像・AI車両認識 + 5G  
実証実験中

## 映像蓄積から映像認識・解析・活用へ

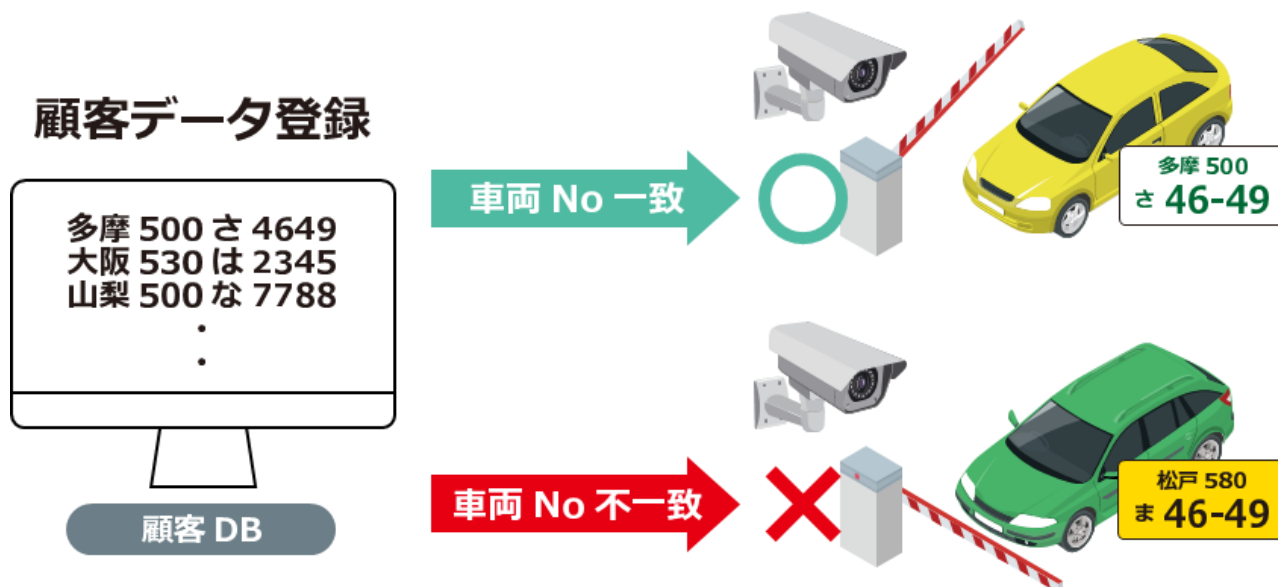
# 事業紹介（事例：入退場車認証システム）



## 映像・AI車両No認識 + 車両ゲート

アート社の入退場管理とグループ会社のシステム・ケイの車両ナンバー認識技術を連携させるシステム「ZENESCAN NUMBER（ゼネスキャンナンバー）」を共同開発し、販売開始

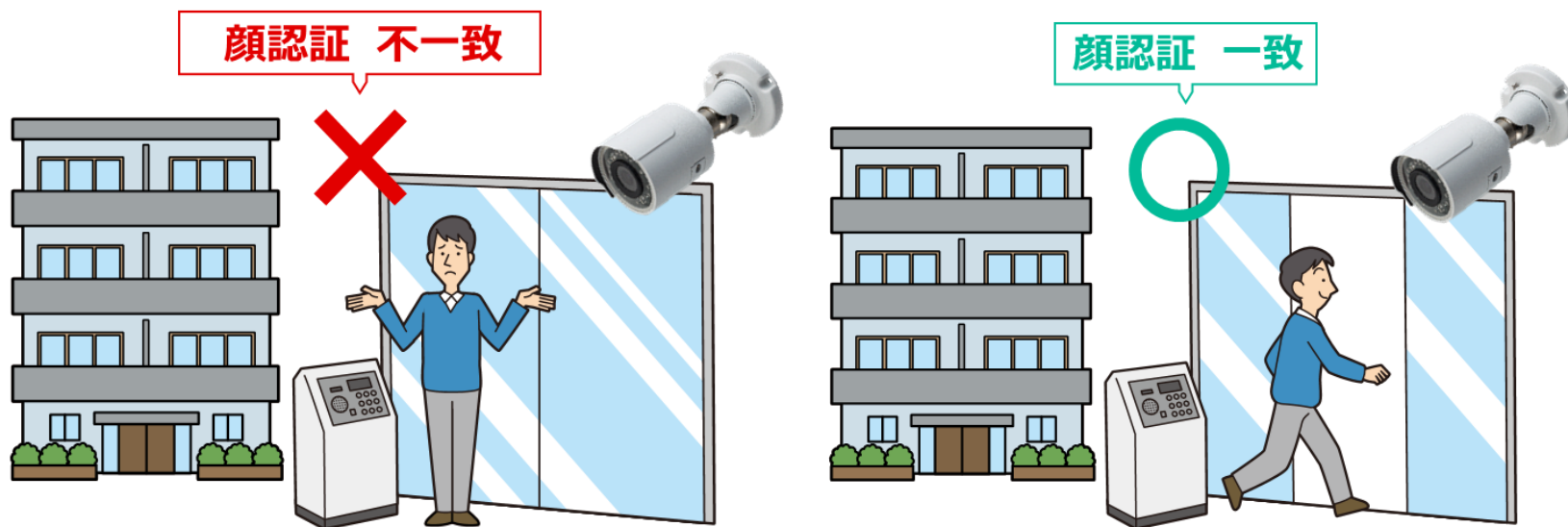
車両ナンバーを登録するだけで車両の入退場を管理できる



AI技術、画像認証技術を利用し、入退場を簡単管理

## 映像・AI顔認証 + 電子錠

アート、日本コンピュータビジョン、システム・ケイの3社の技術ノウハウを一つに！  
「ZENESCAN PERSON（ゼネスキャンパーソン）」を2022年春発売予定



AI技術、顔認証技術を活用し、既存のカメラシステムを  
利用した入退室管理が可能

# 業績および今期予測

	2021年3月期 決算	2022年3月期 決算予測
連結売上高（百万円）	36,561	30,000
連結営業利益（百万円）	2,288	△300
連結経常利益（百万円）	2,269	0
親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）	△217	600
1株当たりの当期純利益（円）	△37.31	102.73
株価（円）	1,603	1,439 (3月15日終値)
PER（倍）	-	14.01
配当（円）	30	30

※2022年3月期から新収益基準に変更

2022年3月期は半導体の入手難、部品高騰の影響を受け厳しい状況が続いているが、連結配当性向30%を目安として、30円の配当予想

# 株価の推移

## 過去10年間の株価推移



現在の株価は、過去10年間の株価では低水準にあることが分かる

【株価低迷の考察】

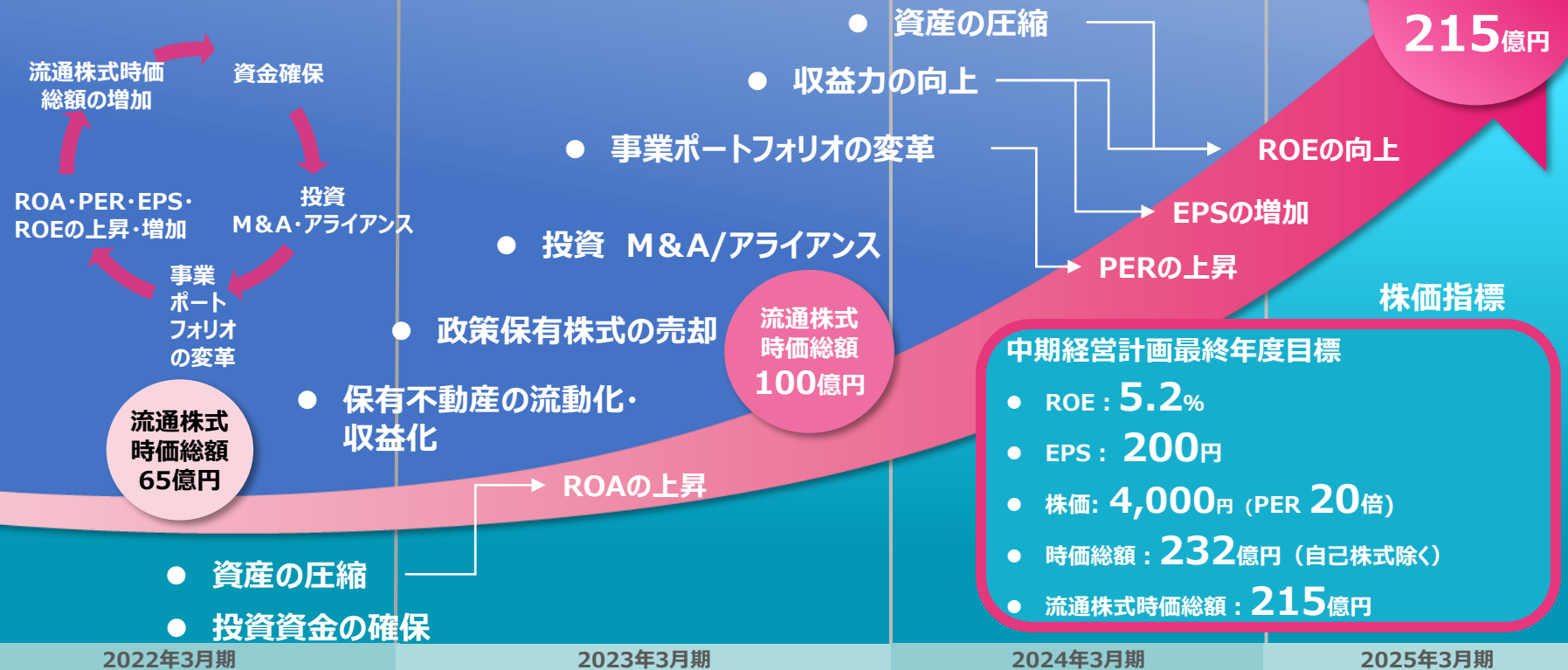
当社の主力事業（ビジネスホン）は将来の成長分野とわれていない



# 事業ポートフォリオの变革

## ものづくりを中核に通信機器製造業から 情報・通信サービス企業への飛躍

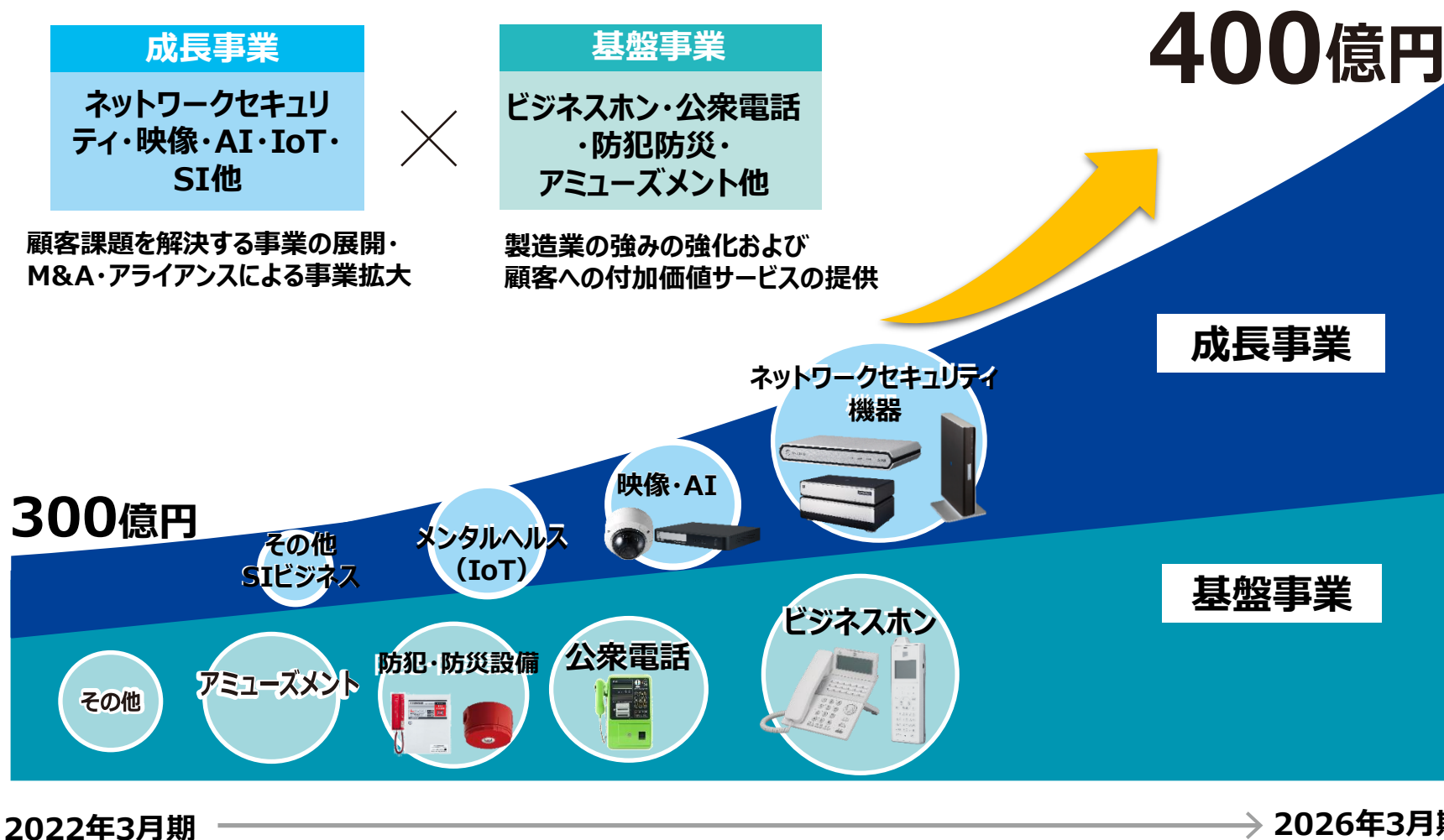
### 時価総額の増加×流通株式比率の増加



2022年4月より、プライム市場へ移行

# 事業ポートフォリオの変革

「成長事業」投資による売上拡大×「基盤事業」安定的な収益維持・拡大



# 事業成長シナリオ

成長事業の売上拡大

目標売上額  
2026年3月期 約150億



基盤事業の収益維持・拡大

目標売上額  
2026年3月期 約250億

## サクサグループの強み

顧客課題に対する  
ソリューション提供

モノづくり(商品)と付加価値サービス (DX)  
同時提供

顧客基盤/協業企業 (企画・開発・製造・販売・保守)

BtoB

BtoBtoC

社会・顧客課題を解決する事業に注力し成長 (基盤事業 + 成長事業)

# ESGの取組み

## SDGs達成に貢献 ～持続可能な社会の実現～

つなげる技術（強み）を核としたプロダクト・ソリューションの提供を通じて、サステナブルな社会（明日の社会）の実現に貢献



## 持続成長する企業へ変革

企業価値向上

社会価値向上

### ESG（環境・社会・企業統治）の取組み

- 社会課題を解決する事業活動
- ステークホルダーの期待に応える企業活動

環境（環境に配慮した事業活動）

社会（社会に貢献する企業活動）

企業統治（社外取締役による統治強化）

サクサグループのビジョン：「つなげる技術の、その先へ。」

目指す企業：明日へつなげる社会をつくる（お客様を明日の社会へつなげる）

# ESGの取組み

## 環境

- ISO14001認証取得
- 環境に配慮した事業活動 Co2排出量30%削減目標
- 環境に配慮した製品開発 製品含有化学物質管理等
- 再生エネルギー導入の検討



## 社会

- 社会課題を解決する事業活動
- 働き方改革への取組み
- ダイバーシティ&インクルージョン  
D&I推進委員会設置
- 従業員の健康マネジメント  
健康経営優良法人：2022年度以降取得予定



## 企業統治

- コーポレートガバナンスコード/コンプライアンス遵守
- ステークホルダーに対する責任
- 連結企業統治体制の確立  
2020年度グループ内部統制室設置、監査室強化
- 役員構成の多様性/妥当性確保  
指名委員会設置、報酬委員会設置



## 【配当方針】 連結配当性向 30%を目安

- 株主還元： 重要な経営課題のひとつと位置付け
- 適正な株主還元： 必要な投資に備えるための内部留保を確保し、良好な財務体質の維持
- 継続的な安定配当： 収益見通しや経営環境等を総合的に勘案の上実施

# これだけはぜひお伝えしたいこと

## 私たちが伝えたいこと

- 創業90年の歴史を持ち、通信インフラへ貢献してきた企業
- 情報通信サービス事業を核に、ESG、SDGsに貢献し、永続的な企業価値の向上を目指していく企業
- 配当性向30%目安に安定的かつ継続的な配当の実施を目指している企業

6 6 7 5 サクサホールディングス株式会社

# 免責事項

■ 本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、提示された予測等は資料作成時点で入手された情報に基づくものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控え下さいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。



**サクサ ホールディングス 株式会社**

**IR室**

**TEL:03-5791-5586**





ビジョン (目指す姿)

---

# つなげる技術の、その先へ。

---

心地よい暮らし、つまり、  
安心で安全、快適で便利な環境の実現に向けて。  
つなげる技術を、さらにつなげていくこと。  
それを、お客様の明日へとつなげていく、サクサです。